

2026年 武庫川臨床教育学会第20回研究大会 自由研究発表一覧

1. 助産師のありようの一考察

会場発表：山本 真樹子（奈良学園大学）

2. 臨床家の専門性を問い合わせ直す学際的視座

—ホロニカル・アプローチを手がかりに—

会場発表：本多 祐子（愛知大学ほか・非常勤）

3. 勝田守一は松田道雄の育児論の思想を何故深めようとしたのか

—勝田守一「歴史と医学と教育と」を読む—

会場発表：吉益 敏文

4. 汽水域期における子どもの生活と表現（仮）

会場発表：田崎 由子（大阪綴方の会）

5. 鹿島和夫の実践から考える保護者連携

会場発表：上田 孝俊

6. からだごと関わる時間とその重なり

—キッズ・クリエイティブ・ダンスの実践から—

会場発表：高野 裕子（フリーランスダンサー・阪南大学非常勤講師）

7. 子どもの最善の利益はどこで生まれるか

—出会いの場という視点からの試論—

会場発表：二羽 礼（東大阪大学）

8. 児童養護施設の組織的心理的安全性について

会場発表：畠中 庸子（社会福祉法人甲賀学園鹿深の家・心理士）

9. 被爆二世による平和学習実践の可能性と課題

～ある被爆二世への聞き取りを通して～

岩崎 久志（流通科学大学）

※ 3分科会程度に分けて実施する予定です。

※ 分科会及び司会者が記載された発表要旨集録は、参加申し込みがあった方に送ります。